

現在お使いの放送設備で 緊急地震速報の音声報知をお考えのお客様へ

非常に古い設備の場合や、故障が多い場合には、いざという時のために新しい放送設備への入替をご検討ください。

緊急地震速報を報知したい場所にスピーカーが設置されていなかったり、放送が聴き取りづらい場合は、スピーカーの新設・増設をご検討ください。

音量調節器がOFFの場合にも放送できるように、緊急放送対応機種への入替をご検討ください。

地震後に停電しても避難誘導放送が行なえるように、非常電源対応をご検討ください。

緊急地震速報の免責について

緊急地震速報には限界があります。

- 短時間で予測された震度情報のため、規模や到達時間などの誤差を生じる場合があります。
- 直下型地震が起こった場合、初期微動から大きな揺れが来るまでの時間差が短く、緊急地震速報の提供が間に合わない場合があります。
- 事故や機器・システムの不具合、故障、また落雷などにより、誤報が発信される可能性があります。

本システムの利用は、お客様の責任において行なってください。

- 本システムは地震災害による損害の軽減を保障するものではありません。地震が起こった際に的確で迅速な行動が取れるように、事前に十分訓練を行なってください。また、運用方法や日常からの教育も必要です。
- 本システムの利用によって生じた損害について、弊社は賠償の責任を負いません。



緊急地震速報 音声報知システム



地震が来ます

大きな揺れが来る前に音声で知らせてくれる地震速報です。



⚠️ 安全に関するご注意

- ご使用前に「安全上のご注意」および「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。●製品は本来の用途以外には使用しないでください。
- 取付・接続に電気工事等が必要な場合は、お買い上げの販売店または専門業者にご相談ください。●製品を天井等に取り付ける際は、十分に耐えられる強度のある場所に取り付けてください。

●日本国内専用品のため、海外ではご使用になれませんのでご注意ください。●製品の色は印刷のため実物とは多少異なる場合があります。●犯罪抑止や事故防止等を意図して設計・製造しておりますが、本システム単独で、犯罪の防止や安全を保証するものではありません。万一、事件・事故等による被害・損害が生じた場合でも、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。●製品価格には、設置調整費用、電気工事費用、使用済み商品の引取り費用等は含まれておりません。●改良のため予告なく仕様・価格等を変更する場合があります。

保守点検のお願い ●長く安心してお使いいただくため、定期的な保守点検をお勧めします。●保守点検については、お買い上げの販売店へご相談ください。

商品価格・在庫・修理に関するお問い合わせ

札幌 (011)633-5535	多摩 (042)523-8405	大塚カスター (06)6260-1525	インフラ営業部
青森 (017)723-3751	東京 (03)5621-5761	横浜カスター (06)6260-1521	東京 (03)5621-5791
仙台 (022)256-8100	東京カスター (03)5621-5782	京都 (075)212-4100	大阪 (06)6260-1528
盛岡 (019)636-4231	野田カスター (03)5621-5765	神戸 (078)303-5625	スマートビジュアル営業部
郡山 (024)923-7744	びんがわカスター (03)5621-5790	高松 (087)826-5501	東日本ユニット
新潟 (025)246-2316	横浜 (045)444-3422	岡山 (086)803-2226	東京第1 (03)5621-5801
長野 (026)234-2231	静岡 (054)251-5350	広島 (082)291-3988	東京第2 (03)5621-5801
水戸 (029)231-9811	金沢 (076)244-1951	福岡 (092)431-0061	西日本ユニット
宇都宮 (028)633-9661	岐阜 (058)265-5656	熊本 (096)352-0883	名古屋 (052)509-7852
さいたま (048)614-8860	名古屋 (052)509-7851	鹿児島 (099)256-5245	大阪 (06)6260-1535
千葉 (043)382-6511	大阪 (06)6260-1526	那覇 (098)866-5598	

技術的なお問い合わせ

お客様相談センター 固定電話 ☎️ **0120-108-117**
 受付 9:00~17:00 携帯 ☎️ 0570-064-475 (有料) IP電話はご利用
 (土日、祝日除く) F A X ☎️ 0570-017-108 (有料) いただけません
 個人情報の取扱方針は、弊社ホームページをご覧ください。(https://www.toa.co.jp/privacy.htm)

緊急地震速報は、地震による強い揺れをIT技術を活用して事前にお知らせするシステムで、平成19年10月1日に一般提供が開始されました。

TOAでは、公共空間の音作りのノウハウを活かし、既存の放送設備やIPネットワークを活用した「音声」による緊急地震速報の報知・放送システムをご提案いたします。

※緊急地震速報報知システムは、システムを導入したからといって、それがすぐに減災につながることはありません。

緊急地震速報を **知る** **備える** **訓練する** ことが重要です。

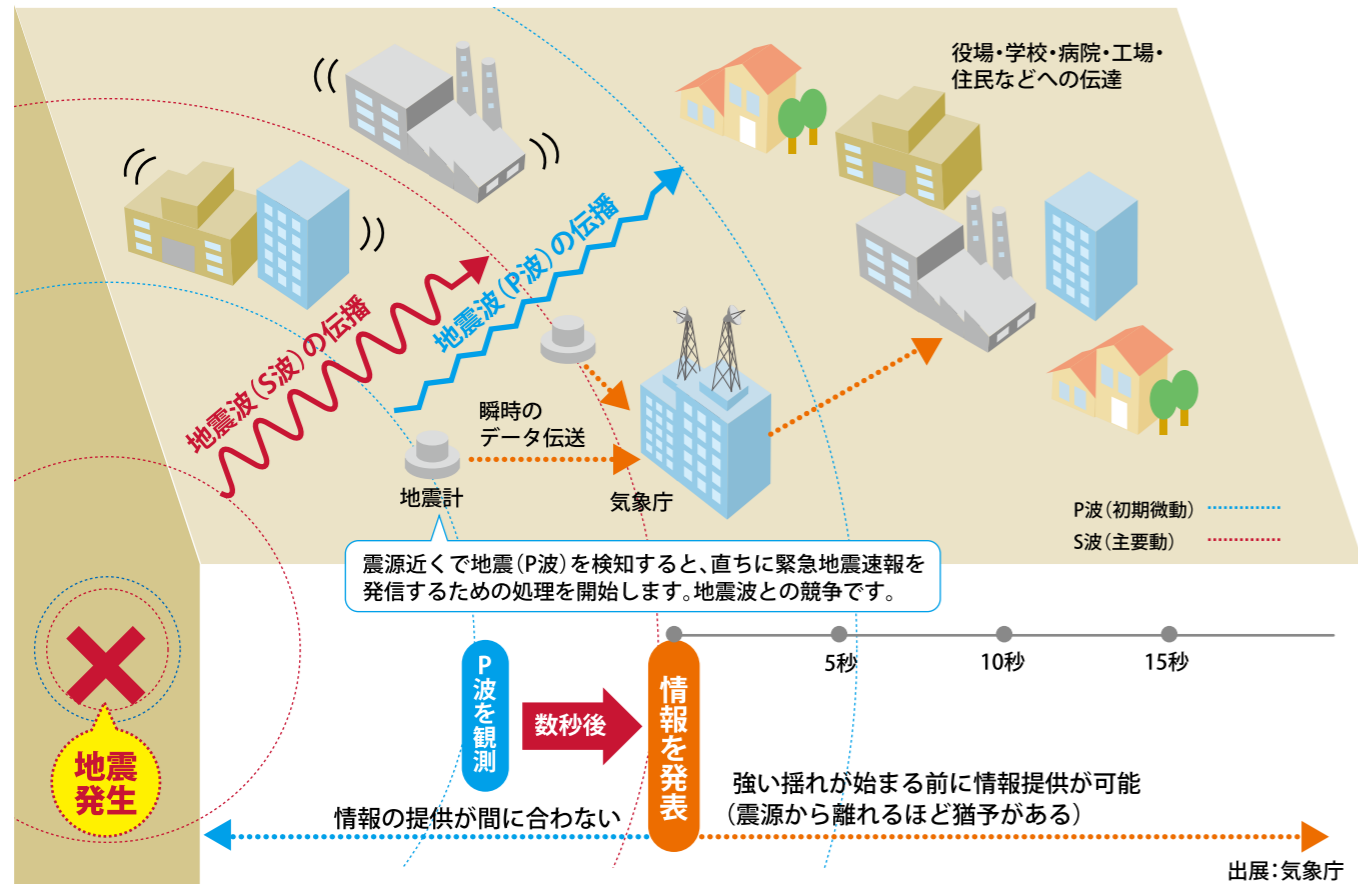
ISO

TOAは国際規格である品質保証の「ISO9001」、環境の「ISO14001」の認証登録企業です。

<http://www.toa.co.jp/>

なぜ、揺れる前に

地震の発生を知らせることができるのか？



- 地震の揺れは、震源から波紋のように波 (地震波) として伝わっていきます。
- 地震波は主に2種類あります。P波 (初期微動) とS波 (主要動) です。最初にP波が伝わります。次に強い揺れのS波が伝わります。地震による被害は主にS波によってもたらされます。

[地震波が伝わる速さ] P波 (カタカタ揺れる波) ▶ 秒速 約7キロメートル
S波 (ユサユサ揺れる波) ▶ 秒速 約4キロメートル

全国に配置した地震計 (気象庁: 約200箇所、独立行政法人科学技術研究所: 約800箇所) を使って、地震の位置、大きさを瞬時に推定、予想される揺れの大きさ (震度) を推定

IT技術を活用し、素早くお知らせ (緊急地震速報)

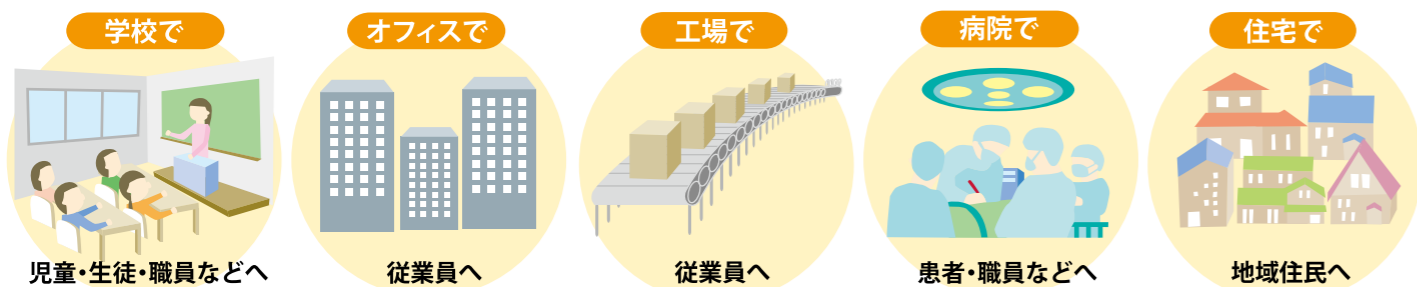
緊急地震速報には技術的な限界があります。

緊急地震速報の提供が主要動の到達に間に合わない場合があります。

誤報が発信されることがあります。

震度や猶予時間の推定精度が十分でないことがあります。

緊急地震速報音声報知システムは、大きな揺れが来る前に人々へ知らせ、危険回避行動を促します。



TOA緊急地震速報音声報知システム

放送設備を活用した緊急地震速報音声報知システム



IPネットワークを活用した緊急地震速報音声報知システム

